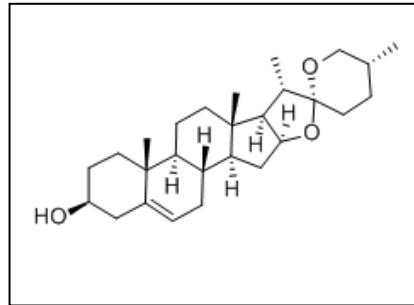


フェネグリークエキスパウダー 50%

フェネグリーク



ジオスゲニン



フェネグリーク自体は聞きなれませんが、カレーにはなくてはならない重要なスパイスです。日本語で「胡蘆巴」を「ころは」と読みます。フェネグリークにはジオスゲニン配糖体が含まれており、このエキスにはこのジオスゲニン配糖体が50%以上の規格としております。ジオスゲニン配糖体は山芋の成分でもあります。日本では山芋は精がつくと昔から言われていました。その成分がジオスゲニンなのです。

またジオスゲニンは、抗癌,心血管保護,抗糖尿病,神経保護,免疫調節,エストロゲン,及び皮膚防護効果を示し,主にアポトーシスを誘発し,悪性形質転換を抑制し,酸化ストレスを減少させ,炎症性イベントを予防して,細胞分化/増殖を促進し,T細胞免疫応答を調節することが分かっています。ジオスゲニンは,細胞運動性を変化させるために上皮間葉移行とアクチン細胞骨格を調節することにより腫瘍転移を阻害する,マトリックス障壁の劣化を抑制し,血管新生を阻害します。さらに,ジオスゲニンは抗酸化状態を改善し,脂質過酸化を阻害する。その抗炎症活性は,炎症誘発性サイトカイン,酵素及び接着分子の産生阻害によるものです。またジオスゲニンはエストロゲン受容体(ER)カスケードと転写因子PPAR γ を介した細胞増殖/分化を促進します。

以上から、血糖値、中性脂肪、コレステロール、中性脂肪を下げたり、男性ホルモンを活性化させ、強壮、精力増進作用があります。

さらに女性向けにも更年期障害、月経痛、PMSといった女性特有の悩みを改善できます。炎症を抑える作用もあります。口内炎、気管支炎などの抗炎症作用もあります。ジオスゲニンには女性の乳腺を刺激し、バストアップする作用が確認されています。

一日量摂取目安はエキスパウダーとして450mg～600mgです。